



Lend a Hand

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2003-2004

RI会長 ジョナサン B. マジリアベ

RIテーマ 手を貸そう

No.1907

発行日：平成15年7月23日

## 本日のプログラム

### ●外部卓話

「グルメ談話」

つくば食事典編集長 遊プランニング代表 遊佐 恵子様

前例会報告 第2135回 2003/7/16(水)

### ようこそお客様

RI2820地区 清水 清ガバナー

RI2820地区 軽部正紀ガバナー補佐

RI2820地区 細谷 進力ガバナー補佐セクレタリー

## 会長挨拶・会長方針発表 日向野 陽 会長

本日は、ガバナー公式訪問にあたり役員理事の皆様、又関係者の皆様には早朝よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

お陰様で午前中行われました会長幹事会もスムーズに進行し、今年度のロータリー活動について適切なご指導とご助言を頂くことが出来ました。

本日は、新年度に入り3回目の例会ですが、プログラムの関係上、会長方針を発表する時間がありませんでした。遅ればせながら本日発表させていただきます。

### ●会長方針

国際ロータリー・ジョナサン B. マジリアベ会長テーマ「手を貸そう」と、RI・2820地区清水 清ガバナーの11項目による年度強調事項を受けて以下の計画を推進します。

### ●挑戦と革新

1. 新プログラムへの挑戦・楽しい例会は自分の手で作る。「クラブに手を貸そう」

今年度、各委員会に一つ以上の新しい活動を計画して下さいとお願いをしましたら、素晴らしい計画が数多く提案されました。クラブ活性化の為に、例会を楽しくする為に是非挑戦して頂きたいと思えます。

ロータリー創立100周年にあたり、世界的に試験的プロジェクト(手続要覧184P第5条第4節)が実施されています。関東地区では足利東RC・春日部RC・東京高輪RCが期間限定(5年以内)で実施しているようです。特に高輪RCの月間2回の例会実施は従来への出席率を大幅に上回る実績が出たとの事ですが、ロータリーの歴史を考える時とても複雑な気持ちになります。

今年度RIジョナサン会長・清水ガバナーとも1番目に強調しています家族委員会を新設しました。ロータリーファミリーを大切に、純増3名以上の増強と退会防止に活用致します。

クラブ記録委員会新設・近い将来下館RCが創立50周年を迎えるに当り歴史と伝統ある、クラブ記録の保存と管理を強化する為に新設致しました。是非とも重要な記録が紛失しないようにしたいものです。

IT情報化に前向きで挑戦・これからのロータリー活動はITが必要不可欠な情報の窓口となることは確実です。特にクラブ内では、クラブ会報や現況報告書の内製化が進めば大幅な経費の削減が出来るのではないのでしょうか。又、試験的プロジェクトでは昨年1月からサイバーclubとして活動中の、デンバーのeclubone

## 次週のプログラム

### ●クラブフォーラム

「国際奉仕委員会の活動について」

国際奉仕委員会

ニューヨークのeclubnyoneなどが上げられますが、すでに日本中のロータリー会員がmakeしています。make-upが目的ではなくIT化をより楽しみながら覚える方法としては素晴らしいプログラムだと思います。私も挑戦しmake-upしました。

2. 地域住民が笑顔で集まれる憩いの場を作ろう。

「天職に手を貸そう」「地域社会に手を貸そう」

今年度のクラブ最重点目標は「桜の植樹」です。旭ヶ丘遊水地に、今期100~200本を予定しています。既に国土交通省の植樹認可も戴き担当委員会では結めの準備をしています。2820地区には、同額補助金申請もしてありますので社会奉仕の予算範囲で実行して下さい。植樹は今年度11月頃の予定ですが、ロータリアンを始め、市民及び各ボランティア団体に参加協力を求めるつもりでいます。合わせて桜管理を含め環境委員会新設致しました。次年度のRI創立100周年プログラムにも継続事業として「桜植樹」を申請しました。

3. 世界と交流し若人が活躍できる未来型クラブを作ろう。「世界に手を貸そう」

友好・双子・親睦クラブを問わず国際奉仕の花を咲かせましょう。クラブフォーラム等を通じて会員の理解を求めてから挑戦して下さい。最初は、日本語が通じるクラブを選んではどうでしょうか。・・・

### ●プラス革新

1. クラブ例会の改革・例会場備品の充実を図ると共にクラブの歴史と伝統を守りながら全会員平等の精神に基づきひな壇を無くし同じ目線での例会にしたい。

2. 年会費の値下げ実施・各委員会は活発な活動しながらも経費を節約し最少の予算で最大の効果を上げて頂きたい。

以上で会長方針発表を終わらせて頂きますが、会員皆様方のご協力によりまして、素晴らしいクラブ運営が出来ると信じています。どうぞ一年間よろしくご指導下さいますようお願い致します。

## 新会員推薦の件

6月末に転任の為退会いたしました、常陽銀行の遠山支店長に替わりまして館野孝男支店長が大林会員より推薦されました。略歴はS25.1.22生 53才 下館支店執行役員支店長兼下館法人部長です。職業分類委員会と会員選考委員会によりまして、会員資格の条件をすべて確認し理事会の承認を頂きましたので本日発表を致します。

## 幹事報告

小林 一彦 幹事

1. 社会福祉法人下館市社会福祉協議会より会長宛に協議会評議員の委嘱状を受理。

2. 下妻RCより例会場及び事務局変更の案内を受理。

【例会場・事務局】下妻市大宝667 大宝八幡宮

TEL 0296-44-3756 FAX 0296-43-2286



(第1例会は高砂や：下妻市下妻丁112)

3. RI第2820地区より第1回会長・幹事会開催の案内を受理。

【日時】平成15年8月23日(土)18:00 登録

【場所】ホテル天地閣

4. RI日本事務局より2003~04年度クラブ会長・幹事のための役立つ情報源ロータリー・ビジネス・ポータルで次ぎの管理業務を行う。

- ・クラブ会員のデータを確認、変更する。
- ・クレジットカードを使用し、クラブ会費を支払う。
- ・クラブのデータを更新する。
- ・クラブのロータリー財団への寄付の報告を読む。
- ・公式名簿を閲覧する。

5. 下館RACより2002~03年度の決算報告書を受理。

●例会場・日時変更のお知らせ

結城RC

7月30日(水)の例会は午後6時30分

【場所】きくや 【事由】新旧役員交替慰労会

しもだて紫水RC

7月26日(土)午後6時

【場所】「KUMON稲荷町中央教室」前特設会場  
足銀の反対側

【事由】移動例会(お祭り参加のため)

8月12日(火)休会(夏祭り移動例会に振替のため)

笠間RC

7月17日(木)午後6時30分

【場所】春山荘

【事由】直前会長・幹事慰労会のため

## ガバナー公式訪問卓話

RI2820地区 清水 清 ガバナー

ご紹介頂きました日立ロータリーの清水でございます。7月1日に片岡直前ガバナーの後を受けて、ガバナーに就任いたしました。ノミニー時代には大変お世話になりましたこと本席を借りまして、厚くお礼申し上げます。

1月25日より2月4日にかけてアナハイムで開催されました国際協議会に参加し、元気に帰国することが出来ました。

国際ロータリー誕生100周年を2年後に、また、記念すべき大阪大会を目前に控え、数多い記念事業推進の年度となると存じますが、皆様と共にロータリーを語り、地区およびクラブの様々な仕事について共に働けますことは、私に取りまして誠に光栄に存じますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

クラブ公式訪問はガバナーに課せられました重要な責務の一つでございます。先ほど、会長・幹事さんをはじめ

### ガバナー公式訪問スナップ





関係者の皆様との懇談を通して、ロータリーについて貴重なご意見を拝聴することができました。

ロータリーの発展は皆様方の指導力によるクラブの活性化が基本でございます。

今日の経済状況は決してロータリーにとりまして、楽観は許されない状況かと存じます。この様な環境を乗り越えるにはロータリーも変革しなければならぬと考えます。クラブの柵卸を充分行い改めるべきところは勇気を持って改めてゆくことが大切です。そしてクラブ内が風通しのよく、和みの有るクラブ運営であってほしいと思ひます。

ロータリーの抱える大きな問題点の一つは、皆様もご承知のように、会員の減少であります。日本の現状は、減少傾向に歯止めがかからないのが現状であります。この運動を支えて行くためには、基本になるクラブ運営に必要な会員数の確保が大切であります。一挙に、大きな目標を達成することは誠に困難であろうかと存じますが、クラブで中期計画を策定していただき、計画的にクラブの若返りと強化を図っていただきたいと思います。

企業の組織においても同様なことが言えるはずで、クラブも人の集まりで成り立っており、その将来性を考えるとき、若い会員の増強は重要な意味を持っていると考えます。

会員減少は2820地区の大きな問題点の一つであります。年々会員数が減少し、このところ毎年3桁におよぶ会員減少を見ております。これは、クラブ運営のみならず地区の運営面でも大変危惧される問題点の一つであります。まだ、本年7月1日現在の会員数の集計が出来ておりませんが、片岡直前ガバナーのご努力と皆様のご協力により、やや歯止めがかかるような感触であります。

皆様のお力で是非、会員減少に歯止めをかけて頂き、元氣な2820地区を取り戻せるようにご支援ください。

去る2月の国際協議会において、ジョナサン・マジアア会長は、

『LEND A HAND 手を貸そう』をテーマとして掲げられました。このテーマの意味は『手を貸そう』ではなく『手を差し伸べよう = STRETCH A HAND 又は助けの手を差し伸べよう GIVE HELPING HAND』の気持ちが含まれております。会長の語られたスピーチのあらゆる面にその心が私には感じられました。ピチャイ・ラタクル前会長の後を受けてのテーマとして誠に相応しく理解しやすいテーマであると思ひます。

会長のお生まれは、アフリカのナイジェリアです。野口英世が黄熱病の研究で亡くなられた地であり日本とは馴染みのある関係にあります。

また、アフリカ地区から選ばれた最初の国際ロータリーの会長です。ロンドン大学をご卒業後、ナイジェリアにおいて、上級弁護士を職業とされ法曹協会の副会長、ナイジェリア赤十字社カノ支部長、英国宗教法顧問などの要職をおもちであり、ロータリー関係では、RI理事をはじめRI世界問題委員会委員長、アフリカ地域ポリオ・プラス委員会委員長を歴任され今日に至っております。

ナイジェリアの国情は部族間の争いが絶えない地であり、国情が安定しないお国柄です。そこにはあらゆる人類の難問が存在しております。ジョナサン会長は自国のみならず、世界の各地に目を向けて、未だに散在する人類共通の課題解決のために、ロータリーの人類愛をもって奉仕しようとするテーマを選ばれました。

会長が示された03-04年度の強調事項は、ロータリー家族への思いやり、識字率向上、飢餓・貧困、保健に関する四つの事項です。これらの活動を推進するためには、ロータリー財団を支援し、これを通して活動を促し、活動が活発になればなるほど、人的にも、資金的にも、多くのロータリアンが必要となり、ロータリアン家族の強化と活性化促進が必要になります。

(1) 『ロータリアン家族』

家族愛とは『ロータリアン家族への心使い』のこと

で、今回、新しく提案された強調事項です。その狙いは、会員増強と退会防止を図ることにあります。ロータリアンの配偶者・子供達、物故ロータリアンの配偶者や子供達、インターアクト、ロータアクト、財団学友や米山奨学生の卒業生などを含むロータリー家族への思いやり・家族愛を通して一人でも多くの会員増強と退会防止に役立つように、ロータリーの環境を改めて行くことであります。

2005年の国際ロータリー100周年の目標である会員150万人達成に挑戦しようとして願っております。

思いやりは、私達ロータリーの組織を動かすエンジンの燃料であると会長は話されました。また、会長はこの燃料がロータリーから消えることはないとも断言されておられます。ロータリー家族の構想は、まだ、私達には理解しがたい事項かと思ひますが、奉仕を通じた親睦を地道に計ることによって、次第に身につけていくことかと存じます。

焦らずに、じっくりと腰を据えて実行していただきたいと思ひます。

(2) 『識字率向上』

世界に散在する問題点の一つにこの課題があります。日本国内にはほとんど見られませんが、厳密には少数の方々には存在すると思われる。

別の観点から見れば、国際化の時代において私達の周囲には、来日されている外国の方々がこの悩みを持っているはずで、この点にも目に向けるならば素晴らしいプロジェクトを見つけることが出来るでしょう。

また、世界に目を向けるとき、開発途上国や戦乱で悩む国々などには、数多くの事例が見られます。女性の識字率は男性に比べて低い傾向にあります。特に、女性の非教育問題は生まれてくる幼児の生存率にも大きく影響しているといわれています。

教育を受けた女性は生まれてくる子供達に教育を与え、より良い仕事に就けるようにしむけるものです。

非教育がもたらす収入の低さが飢餓・貧困を生み、飢餓・貧困を理由に、貧しい人々を洗脳し、そそのかして戦争や内乱へと導く姿があらこちらに見え隠れしております。一人でも多くの人が教育を受けられる場を提供し、より良い生活向上に結び付けられるようにするのが私達の果たす奉仕活動です。そして、不幸な出来事の無い平和な世界を迎えられるようにすることが強調事項の第2点です。

全ての地域社会で、学校と子供達は援助を必要としております。ライトハウス識字率向上プログラムのような包括的なプログラムを通して人々に読み書きを教えるほかに、子供達の個人指導を行ったり、本を提供したり、先生の補助を行ったり、移動図書館を巡回したりするなどアイデアは絶えることが無いと思ひます。

幸い、当2820地区では数多くのWCS（世界社会奉仕活動）を通して友好地区の支援をしております。しかしながら、地区内の全てのクラブが、この活動に参加されている状況ではありません。本年度には一つでも多くのクラブがこの素晴らしいプロジェクトに加わっていただきたいと願っております。

(3) 『飢餓・貧困緩和の推進』

強調事項の第2点と深い関係にあることと、ジョナサン会長はこの推進にあたり、双子クラブの構想を推奨されました。双子クラブとは、2820地区ですです実施していることですが、WCS『世界社会奉仕プロジェクト』に必ず関連する相手国のロータリークラブと2820地区のプロジェクト参加クラブの関係を意味しております。『双子クラブを作り事業に貢献しよう』が新たな合言葉になりました。飢餓・貧困は災害です。アフリカの指導者ネルソン・マンデラ氏の言葉を引用してジョナサン会長は『飢餓・貧困は人間の尊厳に対する最大の襲撃の一つである』と述べました。世界の貧

しい地域では、飢餓・貧困の光景から逃れることはできない光景を見ることは多いけれども、豊かな国にも貧困はある。

身近な社会の一隅を見つめなおして、貧しさゆえに絶望を感じている人々に手を差し伸べてほしいと望んでおられます。

そして、貧しい人達を救う効果的な手段が教育であることも忘れないようにしていただきたいと思ひます。

(4) 『保健問題への対応』

第4点は保健問題へのロータリーの貢献です。ロータリアンは現在でも病氣と戦っています。その一つは、ポリオ・プラスの活動です。

片岡年度の実績は直前ガバナーの厚い心と皆様のご協力により、素晴らしい成果を収められました。改めて、敬意と感謝を申し上げます。ポリオの戦いは根気のいる仕事です。ロータリーは、この地球から自然界にあるポリオをなくすことを約束しました。

ロータリー誕生100年、即ち、2005年までに、このプロジェクトを達成しようと努力しております。

健康とは単に病氣にかかっていないと私達は理解しておりますが、保健とは優れた栄養であり、予防可能な病氣に対する予防接種を受けることができることであり、医術による治療が受けられることであり、優れた妊婦・胎児のケアでもあります。

ある国では乳幼児の死亡率は10人に一人であり、ある国では1000人に一人です。寿命にしても、ある国では平均寿命が70歳を超えるし、ある国では50歳の誕生日を迎えるのが困難であるように、その幅が大きいのです。これが現実ですが、一人でも多くの人々が長生きし、幸せな人生を楽しむことができるようにすることが人間愛でありましょう。ロータリーの『四つのテスト』にもあるように『皆に公平か』を心にとめながら、この課題にも意欲的に取り組んで参りましょう。

次に、付随する課題について触れたいと存じます。それらは、

1. 世界平和奨学生のロータリー財団への支援
2. 若い人達への教育プログラムの継続推進

世界平和奨学生の支援に就きましては、2820地区はロータリー・センターパイオニア地区として国際的に貢献しておりますが、これからも継続して行きたい奉仕活動です。

ロータリー財団が世界平和の維持を目的に平和奨学生を募り、大学で平和維持に関するエキスパートを育て、第二、第三の緒方貞子さんを世界に送り出すことを願ってスタートしたプログラムです。

第一期卒業生が近い将来、世界に羽ばたくことになるでしょう。彼等に対する期待は誠に大きいものがあり、ジョナサン会長もその重要性を強調されております。輝かしいこの功績の達成のために、2820地区全体でロータリー財団を支援してゆきたいと思っております。ご支援をおねがいいたします。

第2点は、世界平和に貢献できる教育プログラムの継続推進です。RYLA、GSE、財団親善奨学生および青少年交換プログラムへの参加と推進であります。2820地区は比較的これらの事業を実施し続けております。本年度は日立地区にて10月にRYLAを、翌年にはGSEを9700地区に向け派遣することになっております。多くの方々のご参加を願っております。

2005 - 2006年度から、地区支援補助金 (DDF) の配分率が60%から50%に減額されます。厳しい時期では有りますが、皆様のご理解と普通寄付一人当たり120ドルのご協力をおねがいいたします。

そして、この1年間、知恵を絞って、ジョナサン会長の示された4つの強調事項を手がけていただき、四大奉仕部門を網羅する会長賞に挑戦していただきたいと望みます。

全クラブがドリーム・チームになられるように、ま

た、全クラブが活動を夢見る集団になって頂くようにご期待申し上げます。そして、多くのクラブが栄えある会長賞を手にしようではありませんか!!

感性を高め、意識を喚起して、

共に手を差し伸べながら行動しましょう!!

有難うございました。

Smile Box

加藤 昌美 委員長

- 日向野陽さん 清水ガバナーの公式訪問を歓迎して。軽部ガバナー補佐、細谷セクレタリー、本日はお忙しい中、本当にご苦勞様です。宜しくご指導の程お願い申し上げます。
- 小林一彦さん 清水ガバナーを歓迎して。軽部ガバナー補佐、細谷セクレタリーお忙しいなか御苦勞様です。今日一日よろしく御指導の程お願い致します。
- 井狩浩一さん 清水 清ガバナー、軽部正紀ガバナー補佐の来訪を記念して
- 中沢元太郎さん 清水ガバナーの御来訪を記念して
- 増淵文夫さん 清水ガバナー、軽部ガバナー補佐をお迎えして。
- 津田進三さん 清水ガバナー、軽部補佐をお迎えして。
- 星野英夫さん 清水ガバナー、軽部ガバナー補佐を迎えて。
- 新井貞勇さん 清水ガバナー、軽部ガバナー補佐、細谷セクレタリーをお迎えして。
- 浜野紘嗣さん 清水ガバナー、軽部ガバナー補佐、細谷セクレタリーようこそいらっしゃいました。宜しくお願い致します。
- 奥沢裕二さん 本日一日、実り多いガバナー公式訪問でありますように
- 加藤昌美さん 清水ガバナー、軽部ガバナー補佐、細谷セクレタリー、本日は宜しくお願い致します。
- 飯島康夫さん 清水ガバナー、軽部ガバナー補佐、細谷セクレタリーをお迎えして
- 諏訪哲也さん ようこそ! ガバナー・ガバナー補佐・セクレタリーの皆様。
- 大関幸政さん 清水ガバナー公式訪問を記念して
- 関谷 徹さん 清水ガバナーを歓迎して。御指導方、宜しくお願い申し上げます。
- 栗原正直さん 清水ガバナーの公式訪問、軽部ガバナー補佐を歓迎して。
- 司代隆之さん 清水ガバナー、軽部ガバナー補佐、細谷セクレタリーをお迎えして

本日の合計 ¥42,000 累計 ¥234,000

出席状況報告

上野 広志 副委員長

例会日	会員数	出席	欠席	病欠	免除
7/16	66	56	7	0	3

メイクアップ

- 6/23 デンバー e club one 日向野 陽さん
- 7/10 下館ローターアクトクラブ  
日向野陽さん・飯島康夫さん・司代隆之さん・大島康洋さん・佐藤仁一さん・郡定兵衛さん・小林一彦さん
- 7/13 国際奉仕R12820地区合同セミナー  
中西悦夫さん・新井和雄さん
- 7/14 ニューヨーク・e club one  
日向野陽さん・新井和雄さん

欠席の場合は、三の丸ホテル ダイヤモンドホール (TEL 28 - 8511) へ午前10時迄に必ず電話下さい。

この会報誌は再生紙を使っています。「くりかえし使って生かそう地球保全」

<http://www.shimodate-rc.gr.jp>